



ちば天文字宙講座



～星のソムリエ®への道～

星のソムリエ(星空案内人の愛称)とは、豊かな知識と経験からおいしいワインを選んでもくれるソムリエのように、星空や宇宙の楽しみ方を教えてくれる人。天文の専門家の指導の下で、星空の楽しみ方や天文学の基本、天体望遠鏡やプラネタリウムの使い方、そして他の人に星の案内をする方法を学びます。

講座を受講し、認定試験に合格して所定の単位を取得すれば、星空案内人(星のソムリエ)の資格を取得することができます。

星空や宇宙について楽しく学び、その楽しさを他の人に伝える「星のソムリエ」になりませんか？

【講師】高梨直紘(東京大学I^gゼクティブマゼンタプログラム室特任准教授)他 ※裏面参照

【講座内容】宇宙と星の座学、観望実習、望遠鏡の使い方 等

【開講期間】平成 28 年 4 月～10 月 全 8 回 原則火曜日 ※裏面参照

【開講時間】午後～夜 ※裏面参照

【受講資格】天文に興味のある方

【定員】30 名

【会場】原則 千葉市

【受講料】32,000 円(講座 8 回分)

※教科書「星空案内人になろう(本体 1580 円+税)」は別途購入していただきます。

※欠席や途中で受講できなくなった場合でも返金はできません。

※内 3000 円は千葉自然学校公益事業協賛金に充てさせていただきます。

【申込締め切り】平成 28 年 2 月 28 日 ※定員になり次第締め切ります。

★星空案内人資格認定制度については <https://sites.google.com/site/hoshizoraannaishikakunintei/> をご覧ください。

★「星空案内人」および「星のソムリエ」は山形大学の登録商標です。

★この講座では準案内人までの資格が取得できます。



<お問い合わせ・お申し込み>

千葉自然学校

検索

URL <http://www.chiba-ns.net>

NPO法人 千葉自然学校 千葉シニア自然大学 運営事務局

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見 2-3-1 塚本大千葉ビル 7 階

電話 **043-227-7103**(平日 10 時～18 時) FAX **043-202-7237**



「千葉シニア自然大学」は、本法人が行う事業の名称です。「学校教育法」により行う「大学」ではありません。

<ちば天文学講座 スケジュール> ※講師・天候・会場等都合により変更になる場合があります。

| 回 | 講座名 | 講師 | 開催日時 | 会場 |
|-----|---------------------------|--------------|------------------------------|-------------------------|
| 第1回 | さあ、はじめよう | 高梨直紘 | 4月26日(火) 13時~16時 | 千葉市科学館 (きぼーる) |
| 第2回 | 望遠鏡のしくみ | 浅井秀幸 | 5月17日(火) 13時~15時 | 千葉市科学館 (きぼーる) |
| 第3回 | 宇宙はどんな世界 | 高梨直紘 | 6月28日(火) 13時~15時 | 千葉市科学館 (きぼーる) |
| 第4回 | 星空の文化に親しむ | 岩下由美 | 7月12日(火) 13時~15時 | 千葉市科学館 (きぼーる) |
| 第5回 | 望遠鏡を使ってみよう | 浅井秀幸 | 7月26日(火) 16時~18時 | 塚本ビル7階・屋上 (JR千葉駅前) |
| 第6回 | 星座をみつけよう | 駒井仁南子 | 7月26日(火) 19時~21時 | 塚本ビル7階・屋上 (JR千葉駅前) |
| 第7回 | 星空案内の実際 | 浅井秀幸 | 9月6日(火) 18時30分 ~20時30分 | 塚本ビル7階・屋上 (JR千葉駅前) |
| 第8回 | プラネタリウムを使って みよう・講座のまとめ | 村岡宏樹 浅井秀幸 | 10月4日(火) 10時~15時 | 千葉県立君津亀山少年 自然の家(君津市) |

<ちば天文学講座 講師紹介> ※敬称略

★高梨 直紘(たかなし なおひろ) 東京大学 EMP 特任准教授・天文学普及プロジェクト代表・六本木天文クラブ代表

東京大学理学部天文学科卒業、東京大学大学院理学系研究科天文学専攻修了。博士(理学)。国立天文台広報普及員、研究員(ハワイ観測所)、東京大学生産技術研究所特任助教を経て現職。

★駒井 仁南子(こまい になこ) 柏プラネタリウム代表

1994年からプラネタリウム解説員として、都内および千葉県内にて、番組制作や解説業務に携わる。業務の傍ら、後進の育成、天文普及活動、有志スタッフを集めての一般向け天文普及活動などを行っている。主な著書は「星空がもっと好きになる」等。JAL機内誌「空の時間」連載中。柏プラネタリウム代表。千葉サイエンスの会会員。

★浅井 秀幸(あさい ひでゆき) 千葉市科学館 ボランティア

埼玉大学理工学部物理学科卒業(専攻:宇宙線物理学)・米国プリンストン大学修士課程卒(専攻:計算機科学)現在、東京都立九段高校天文部OB会(一星会)会員として毎月長野県蓼科にて天体観測活動。対象天体は、星座、星雲・星団、太陽、月、惑星、小惑星、彗星を撮影。千葉市科学館ボランティアとして観望会を支援。

★岩下 由美(いわした ゆみ) 国立天文台 特別客員研究員

東京学芸大学天文学教室卒業、光学メーカーにてプラネタリウムの番組制作に係り、湘南台文化センター、杉並区立科学センター等で天文を担当する。1993年より国立天文台に勤務しながら、千葉市立郷土博物館プラネタリウムの閉館までプラネタリウム番組の企画・解説を行った。現在は、国立天文台・天文情報センターの特別客員研究員で、国際科学映像祭や4D2Uドームシアターの公開に係っている。ちばサイエンスの会会員。

★村岡 宏樹(むらおか ひろき) 千葉県立君津亀山少年自然の家 所員

私立拓殖大学紅陵高等学校卒業、代々木アニメーション学院声優科卒業。現在、劇団ファインカンパニー団員、千葉県立君津亀山少年自然の家非常勤職員(指定管理者 NPO 法人千葉自然学校)。劇団員としての活動をしながら生まれ育った故郷にある同施設の活動に参画する。この間、劇団員として培った能力を遺憾なく発揮し、プラネタリウムの操作、星空の解説の技術を習得し、年間1,100人を超える一般公開の参加者にプログラムを実施、参加者からは高い評価を得ている。当施設は、年間約600団体が利用しますが、プラネタリウム希望の団体も多く、要望に応じて星空の解説を実施している。また、プラネタリウムの操作などについて他の職員を指導し、人材養成にも取り組んでいる。

